



度会町議会 だより

広報委員
委員長 若宮淳也
副委員長 溝口周生
委員 西井仁司 岡村広彦
濱岡裕之 牧幸作

第4回定例会 平成29年12月5日～14日

○平成29年度一般会計補正予算(4号)：台風21号に伴う被害に対応する復旧事業等を中心に歳入歳出284,413千円追加し、予算総額3,848,223千円とし、これに加え特別会計補正予算を含む6議案を可決した。

また、総務住民常任委員会関係の条例5議案を可決。そのほか教育委員会委員の選任同意、衆議院解散に伴う総選挙等の執行経費専決処分承認を含め、計13議案を可決・同意・承認した。また、議員発議1議案を可決。町長等の給料の特例に関する条例1議案を継続審査とした。

教育委員会委員の選任同意

〔再〕 田邊鈴子(長原)

予算決算常任委員会
委員長 岡村広彦 副委員長 若宮淳也
委員 議長を除くほか全議員

平成29年度一般会計補正予算(第4号)

総務課関係

- 平成28年度繰越金の残りはどのように予算措置していくのか：登喜三雄

- 台風時の災害対策本部の体制と救命救急活動を問う：登喜三雄

水道課関係

- アセットマネジメント策定業務の委託業者に対する入札の内容は：登喜三雄

産業振興課関係

- 台風後、宮リバー度会パーク駐車場内に放置されていた車について問う：若宮淳也
- 遊水プール鏡の入場者増加の要因と営業努力を問う：木本タエ子
- 被災対象事業の国災を考慮した算出基礎を問う：登喜三雄
- 激甚災害指定をふまえて町単独の補助金の補助率

会期中の視察・研修

★12月5日

- 台風21号被害の現地調査
- 注連指西線
- 長原保育所の改修工事の確認



台風21号被害(注連指西線)

のかさ上げについて：登喜三雄
麻加江・小萩線の被害状況について、風力発電建設工事現場において支障はなかったのか：登喜三雄
田畑の災害復旧については原型復旧でないと補助されないのか：福井秀治

一般質問(要約)

若宮淳也

●台風被害の支援策について

台風21号は度会町に甚大な被害をもたらしました。特に一次産業は度会町にとって力を入れている分野であり、農地や獣害防護柵の復旧は個人・農家を支援していく上で必要。復旧できないのであれば、耕作放棄地が増え、獣害被害も深刻化していくことが懸念されます。町単独の農林業施設復旧共同作業補助金、獣害防護施設復旧共同作業補助金の補助率を増やし



て、個人・農家の負担を軽減していくことが必要と考えるが、町のお考えをお伺いします。

町長答弁

一日も早い復旧と来年以降への農林業への取り組み、意欲が減退しないように町行政としましても、地域の皆様方の災害復旧作業への自己負担が少しでも軽減されるような対応が早急に迫られていると認識しています。町単独の補助率を農地50%以内、農林業用施設65%以内と周知させていただいたところですが、被災状況・復旧事業内容を精査のうえ、農地及び、農林業施設とも90%を限度として負担軽減をさせていただきます。

●水道整備事業をめぐる官製談合について

度会町で発覚した官製談合について、現段階で今回の事件についての実態把握をどのように行い、町民の皆様説明しようとお考えなのか。また、再発防止策はどのようにお考えなのか。

町長答弁

町をあげての歴史的な大事業の遂行につき、歴史的な汚点を残す結果をもたらした点について、とても残念であると思いと、深く責任を感じています。再発防止に対応していくために、このような事件を未然に防ぐ入札方法を検討しています。最良の方法があれば、適用や変更方法を積極的に配慮していきたいです。また、事業者の皆様方との超えてはならない一線を画することの徹底を心がけることを今後、前向きに指導、学習していきます。

西井仁司

●伊勢南島線の迂回路について

南中村から川口まで現在道路が本線しかなく、迂回路が全くない。最近の異常気象でこれから先どのような災害が起こるかわかりません。山崩れ等危険な場所も多く見られます。道路は生活に最も重要です。道路が寸断され地域が孤立すれば、食料品の調達から人命に係る様な場合も考えられ、救急車も通れない状況になれば大変です。そのうえ、一之瀬地域は過疎化が進み今のうちに人口減少に歯止めをか

けなければなりません。住民からも迂回路が必要との声が多くありますが町はどの様にお考えですか。

町長答弁

県の財政が厳しさを増し、一般道路の関連予算計上にも減額の事業が多くなり、困難な時代を迎えています。ただ、もう一本の一之瀬川流域右岸への新しいバイパス道路の建設は必要不可欠であるという認識は持っています。防災面だけではなく、生活産業道路として、粘り強く中長期的展望に立って、推進していかねばならない事だと思えます。

濱岡裕之

●度会町の入札について

度会町の入札の流れはどのようになっているのか。

町長答弁

入札の基本的な流れは、事務事業担当課が工事、業務委託、備品購入等を行う意思決定をし、入札に参加する業者を決定した後に入札担当課がその業者あてに仕様、入札期間など入札に関する通知を郵送します。その後、見積もりに必要な期間を確保した後に、入札を行います。

(イ)入札参加資格審査申請の受付、(ロ)発注計画、(ハ)入札結果の公表、(ニ)度会町発注工事等資格(指名)停止措置中業者の一覧の有無、(ホ)過去の入札結果の公表などの入札情報についてどのようになっているのかお伺いしたい。

町長答弁

入札情報については、(イ)入札参加資格審査申請の受付については、公益財団法人三重県建設技術センターに入札参加資格審査申請にかかる業務、受付、審査済みデータの配信に関する業務を委託しています。(ロ)発注計画は予定価格250万円以上の建設工事については「建設工事発注見通し一覧」として、町ホームページと総務課において閲覧に供しています。(ハ)入札結果の公表は総務課にて入札結果調書を閲覧に供しています。(ニ)度会町発注工事資格(指名)停止措置中業者の有無は簿冊で管理しており、一覧としてはまとめていないが、確認は行うことができます。(ホ)過去の入札結果の公表につい

ては、簿冊保存年限を5年として、保存している簿冊を総務課で閲覧できます。

度会町の入札談合等関与行為の排除及び防止対策、その他入札に関する関連事項についてお伺いします。

町長答弁

入札談合等関与行為の排除及び防止対策等については、最良の入札方法の検討、職員の学習、指導に努めていきます。

登喜三雄

官製談合防止法に基づく不祥事の防止策を問う

去る9月26日に明らかになった、平成26年8月8日の臨時議会において契約議決された「東部簡易水道統合整備事業棚橋水源地電気計装設備工事」の官製談合防止法違反事件は、11月20日に結審し、12月4日に判決が出ました。この法律や町長等に対する入札談合等関与行為を排除するために必要な改善措置の要求及び防止するための措置について定めるとともに職員による入札等の公正を害する行為について罰則を定めているものです。職員については、合せて「地方公務員法」により懲戒免職の重い処分

閉会中の視察・研修

★10月19・20日

東大NETアカデミーの説明、双方向遠隔ライブ授業施設の見学(東京都文京区)

★11月9日

台風21号に伴う災害の状況視察(町内全域)

★11月14日

複層林誘導伐事業視察研修(度会町川上)

★11月24日

皇子山総合運動公園等視察研修(滋賀県大津市・高島市)

★1月19日

有害鳥獣最終処理システム視察研修(静岡県藤枝市)



複層林誘導伐事業視察研修



東大NETアカデミー見学

が下されました。官製談合防止法に基づく公正取引委員会の町長に対する改善措置要求を前提に入札の改善策についてどのように考えていますか。

町長答弁

今のところ公正取引委員会から改善措置要求はございませんが、入札関係事務については改善を図るべき重要な事項の一つです。ただ、入札方法等は多種多様で、メリット・デメリットが混在します。これが一番良いという方策をすぐ決定することができませんので今研究を進めているところです。

洪水時における救命活動を遮断する県道の冠水土木対策について

伊勢大宮、伊勢南島の県道2路線における冠水は幹線道路が遮断されることとなり、救急車両や自家用車での救命活動も不可能となることをこれまで指摘しました。台風21号の洪水により鯉川・立岡間が冠水し、尊い人命が奪われました。同時に宮川・一之瀬川が氾濫し、住まい・店舗の浸水被害も発生することになりました。県道を守備する責任は三重県政にあります。県政をただす責務は町政にあります。どのような行動をとられたのか、また今後どのように責務を果たそうとしているのかお伺いします。

町長答弁

県道冠水対策の県への要望については、平成22年ごろからスタートし、その後継続的に平成24年の知事との対談で、重要課題として取り上げていただき、当町内における各県道での冠水する11箇所について要望してまいりました。県の財政状況が厳しくなり、県道関連予算の計上が減少し、現状では進展が見られないのが実状。台風21号により改めて県へ強く要望していかなければならないと不転の覚悟を持って取り組んでいく必要性を確信いたしました。粘り強く、継続的に要望していくつもりです。

福井秀治

官製談合防止法違反について

町発注の上水道整備事業での入札の不祥事はあってはならないもので、町民にも大きな衝撃を与えま

した。連日の新聞、テレビ等の報道には、多くの人が辛い、口惜しい想いをされたと思います。有形、無形の損害を被りました。今後の再発防止を管理者である町長としてどのように考えておられるのか。

町長答弁

信頼する職員がこのような事件につながったことは、日頃の私の指導不足と監督不十分、不行き届きがあった故と痛切に感じています。私の責任処分として条例制定が必要なので、私(町長)の給料月額30%の減給、副町長月額10%の減給を3か月間とする、追加議案を議会に上程させていただきます。なお、事件当時の直属の上司である担当課長2名については、監督義務についての違反はないと判断し、懲戒処分でない口頭による嚴重注意を促すと共に、再発防止への努力をするよう指導しました。

行政が進める婚活について

少子化にブレーキをかけるためにも、まず結婚し、家庭を持つことが一番であり、若い世代の出会いを応援し、結婚につなげようと、いせ出会い支援センターが設置されて2年が経過しました。定住自立圏構想の中で、度会町とも連携しながら進めています。その現状と取り組みについてお聞きしたい。



町長答弁

29年度から婚活支援事業を開始し、これまで2度イベントを開催しました。1度目は、いせ出会い支援センターに協力をいただき、2度目は、玉城町と南伊勢町との合同開催の形をとりました。いずれのイベントでも町内参加者を含む、複数のカップルが成立したと報告を受けています。カップル成立後のフォローにも取り組みを広げていきたいです。

町制50周年について

度会町は平成30年1月1日に50周年を迎えますが町は式典は行わない意向です。議員の多くは式典の開催を望んでいます。町民、近隣の市町へのアピール、春まつりの賑わいにもつながりますので、春まつりの中で少し時間を割いて式典を開く考えはありませんか。

町長答弁

春まつりの実行委員会でも申し上げましたが、春まつりのイベント進行プログラムのどこかで、議員がご指摘するように50周年記念の何らかの工夫を行うことは町のアピールにつながります。平成30年1月から2月をめどに協議を行ってまいります。

議会の記録：概況(平成29年11月～平成30年1月)

平成29年

- 11月9日ー議員懇談会
- ・子育て支援対策事業の説明
- ・台風21号に伴う災害状況報告
- 11月14日ー産業教育常任委員会
- ・参考人から鳥獣害対策に関する意見を聴取
- 11月28日ー議会改革特別委員会
- ・議員の期末手当の見直しについて協議
- 11月28日ー議員懇談会
- ・人事院勧告に伴う給料等の改定
- ・水道料金の改定スケジュール
- 11月28日ー議会運営委員会及び議会広報特別委員会
- ・12月定例会の会期・日程等の協議及び議会放映について
- 12月14日ー議員懇談会
- ・教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価の報告



11月9日 台風21号被害の現地調査

参加式典等

- 1月23日ー議員懇談会
- ・第5次度会町行政改革大綱(案)の提案説明

平成30年

平成29年

- 平成30年
- 1月28日 宮リバー度会パークジョギング大会
- 平成29年
- 11月10日 老人クラブ連合会大会
- 11月11日 度会小学校文化祭
- 12月1日 文化人権講演会
- 1月3日 消防出初式
- 1月7日 成人式

